

プレスリリース
報道関係者各位



2021年5月7日
株式会社志成データム

血圧計 PASESA（パセーサ）が ME-BYO BRAND に認定
～ 日常的に血管の硬さを測定し日々の生活習慣を改善 ～

株式会社志成データム（東京都町田市、代表取締役：斎藤之良）は、自社の特許技術である血管の硬さ指標 AVI（Arterial Velocity pulse Index）, API（Arterial Pressure volume Index）の測定機能を有する医用電子血圧計 PASESA が神奈川県 ME-BYO ブランドに認定されたことをご知らせいたします。



医用電子血圧計 PASESA 初号機
座位、約 2 分で血圧と血管硬化度を
同時測定します。2011 年に厚生労働
大臣の承認取得

PASESA はそのコンセプトとして、病院・家庭・職場などの場所を問わず、日常的に自身の血管疾患リスクを把握できる環境を創出することによって、国民全体が広く脳卒中・心筋梗塞、認知症等の生活習慣病を予防するためのコアデバイスとなるものです。

ME-BYO BRAND とは

優れた未病関連の商品やサービスを、神奈川県が「ME-BYO BRAND」として認定する制度です。

（平成 27 年 5 月からスタート）

<ME-BYO BRAND> グローバルに未病産業をリードするトップランナー！

<http://www.pref.kanagawa.jp/docs/mv4/cnt/f531787/p1078097.html>

超高齢社会においては、加齢による病気の予防が重要課題となっています。日本においては、死亡及び寝たきりの原因の約 3 割が脳卒中や心筋梗塞などの循環器疾患となっており、これらの疾患は、生活習慣病によって速まる動脈硬化の進行の結果引き起こされることから、

日常的な血管情報の測定管理を通じて生活習慣病を予防することは、健康寿命を伸ばしてゆくために必要な社会課題です。PASESA の簡便性とエビデンスに裏付けられた有用性は今後の社会において生活習慣病予防や医療費削減、医療技術向上に多大な貢献ができるものと確信しております。



新型 PASESA

新型 PASESA は自動巻きカフを採用し、より利便性を向上しました。

新型 PASESA は 2021 年度上期より福島工場にて出荷を開始する予定です。

当社としては新しい健康の指標を東北から世界へ発信し、社会課題である生活習慣病予防と同時に震災復興の一助となるべく、事業活動に邁進いたします。

<株式会社志成データムについて>

株式会社志成データムは 1988 年に TV の開発技術者 3 名が集まって、無線データ通信機器や TV 会議システム、血圧計などの電子機器の受託開発を請け負う企業として創業しました。2004 年からは産総研、理研などの国の研究所との共同研究により、座位・片腕で簡便に動脈硬化リスクを評価できる独自の血管機能指標 API と AVI の開発に成功し、2011 年に厚生労働大臣の承認を得てクラス II 医療機器として製品化しました。

詳細については、<http://www.shisei-d.co.jp/> をご参照ください。

お問い合わせ先

株式会社志成データム 広報担当 TEL : 0120-266730 (カスタマーサービス)